

場 所		分 類		被ばく低減対策好事例集				
原子炉建屋内	RB	Y	1			1 時間	番号	02-12
タービン建屋内	TB					2 距離		
R ZONE	R					3 遮へい		
Y ZONE	Y					4 線源の除去		
G ZONE	G					5 遠隔、ロボット化		
その他	Z					6 汚染拡大防止		
()						7 その他		
内 容		レーザー除染技術の更なるカイゼンによる被ばく低減						
作業場所		Eエリア						
概 略		昨年、発表させていただいた『レーザー除染技術』の更なるカイゼンにより被ばく低減						
評 価 (定性・定量)	効 果		対策前	対策後				
		被ばく線量(mSv)	γ 1.036 人・mSv β 13.805 人・mSv	γ 0.66 人・mSv β 5.3 人・mSv				
		人工数(人日)	138 人・日	54 人・日				
事例詳細		<p>レーザー除染技術において実用している中で更なるカイゼンを実施し、施工サイクルを短縮にすることにより被ばく低減対策を実施した。</p> <p>当初(施工サイクル試験時) 計23日/基 準備・設置 5.5日 レーザー除染 12日 片付け・撤去 5.5日</p> <p>カイゼン</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 単位照射範囲の見直し ◆ フィルタ構成変更 <p>◆ レーザー機器追加購入による入換え機器の2セット化 (外段取)</p> <p>◆ 作業の標準化、作業員の熟練度UP (-1日)</p> <p>計9日/基 準備・設置 2日 レーザー除染 5日 片付け・撤去 2日</p>						